

ボランティアのたまご



No.66

平成23年 4月20日発行

編集・発行／四日市市社会福祉協議会ボランティアセンター

東日本大震災

今わたしができること

3月11日に東日本大震災が発生してから連日報道でも伝えられているように被災地では、深刻な被害が続いています。ボランティアセンターには、「被災地へ物資を送りたい」「被災者のために何かしたい」などたくさんのお問い合わせをいただきました。現地に行くことは難しいけれども四日市市から『今わたしができること』として街頭募金や救援物資の仕分けボランティアにたくさんの方々のご協力をいただきました。



街頭募金 ~みんなでやろに！自分たちができることを~

3月20日（日）に近鉄四日市駅前前で被災地への義援金を募る街頭募金を実施しました。震災が起きて10日目、急な呼びかけにも関わらず、「被災者のために何かしたい」との想いをもった小学生から社会人まで幅広い年齢層の総勢64名が活動に参加してくださいました。今回は、義援金を募るだけでなく、義援金のしくみについて知らせることや、今後も一緒に活動いただけるボランティアを行いました。

街頭募金を始める前に最新の現地の様子や義援金のしくみについて確認し、募金箱や掲示物の準備をしました。スタッフジャンパーを着ていざ街頭募金へ！

街頭募金



街頭での活動に「頑張ってるね」「ご苦労様」などのお声かけもいただき、募金だけではなくたくさんの方の想いをいただきました。街頭募金としての活動は短い時間でしたが、332,981円の義援金が集まりました。中央共同募金会を通じて被災者へお届けします。ご協力ありがとうございました。

街頭募金後に反省会を行い、今後自分たちができる活動について話し合いをしました。「街頭募金の声かけを統一した方が良い」という街頭募金のやり方に関する意見や「ボランティアの機会をつくって欲しい」「もっと情報がほしい」など活動に関する意見もいただき、みさんの意識の高さが伺えました。



事前準備

反省会



救援物資の仕分け~被災地に届けみんなの想い~

四日市市では3月18日~4月3日の間、三重県を通じ宮城県に救援物資の搬送を行いました。その間受け入れ会場である安島防災備蓄倉庫にはたくさんの物資が寄せられ、それを仕分け梱包作業をするために連日たくさんのボランティアにご協力いただきました。

今回は、物資の仕分け梱包作業としてお手伝いいただいた方、物資を提供していただいた方、物資を詰める箱を提供いただいた業者など、みんなの想いが被災地に届けられました。ありがとうございました。



現地には行けないけれど、四日市市で被災者のために何かできることはないかとの想いで救援物資の仕分けボランティアを始めました。子どもも自分の様子を見て「ほくも手伝いたい」と言い出し、親子一緒に参加していました。

自分たちは、昔伊勢湾台風を経験しました。その時には物資の援助やたくさんの人たちに助けてもらったのを覚えています。今回の震災は他人事とは思えない。今度は、自分たちが何かする番だと思い参加しました。



今後も四日市市でできることをみなさんと一緒に考えていきましょう！ご協力よろしくお願ひします。



東日本大震災に関するお知らせ

★東日本大震災に関するボランティア登録について

ボランティアセンターにも「被災地へボランティアに行きたい」とのお声をいただいております。現地でのボランティアの受け入れについては、被災地のボランティアの受け入れ状況を確認しながら、現在準備を進めているところです。それに先立ち、みえ災害ボランティア支援センターでは、被災地で活動するボランティア、県内で活動するボランティアについて事前にボランティア登録を始めることになりました。

<受付窓口>

- ・みえ災害ボランティア支援センター 詳しくはHPを確認ください→ <http://www.v-bosaimie.jp/mvic/>
- ・四日市市ボランティアセンター

※個人ボランティア、ボランティア団体も受け付けております。

<ご登録いただくこと...>

今後インターネットメール、FAXなどにより被災地、県内でのボランティアの情報をお知らせします。

※詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。

被災地へ行くことはできなくても義援金や四日市市へ避難されている人への支援などが今後必要になってきます。市内で活動したいという人への情報も発信していきたいと思ひます。詳しくは、ボランティアセンターまでお問い合わせください。



助成金情報

キリン財団 平成23年度キリン福祉財団公募助成

- ①キリン・シルバー「カ(ちから)」応援事業
応募資格:高齢者が、地域のためにその知識・技術・経験を活用するグループによるボランティア活動
助成金額:1団体上減額30万円
対象期間:平成23年7月~平成24年3月
- ②キリン・子ども「カ(ちから)」応援事業
応募資格:子どもたち自らの力を引き出すことを目的に子どもの発想から生まれ、子どもが主体となって実施する活動
助成金額:1団体上減額15万円
※上限金額以内の申請であっても、審査の結果申請金額の一部を減額する場合があります。
対象期間:平成23年7月~平成24年3月
応募締切:4月30日(土) ※当日消印有効

詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。

第23回NHK厚生文化事業団「わかば基金」

- 地域に根ざした福祉活動を進めているグループ
例:高齢者や障害のある人の日常生活や文化活動を支援しているグループ
福祉情報の提供やネットワークづくりを通して、地域の福祉活動の向上につとめているグループ
- ①支援金進呈の部(1グループ100万円まで)
 - ②リサイクルパソコン贈呈の部(1グループ3台まで)
- 応募締切:5月31日(火) ※郵送のみ

ぼらセン伝言板

★登録更新のお願い

ボランティアセンターへのボランティア登録手続きはお済ですか？ボランティア活動保険の加入には、ボランティアセンターへの登録が必要になります。

平成22年度に登録いただいた個人ボランティア、ボランティア団体については、今年度の登録用紙を送付しております。登録を更新される場合は、必要事項をご記入のうえ、平成23年5月9日(月)までにボランティアセンター窓口まで提出をお願いします。

また、ボランティア活動の継続が困難になられた方は、お手数をおかけしますが、ボランティアセンターまでご連絡ください。

「はじめてのボランティア説明会」のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分にあった活動を見つけよう！

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 日程: 5月 2日(月) 10:00~11:30 | 6月 7日(火) 10:00~11:30 |
| 5月 12日(木) 19:00~20:30 | 6月 16日(木) 19:00~20:30 |
| 5月 21日(土) 13:30~15:00 | 6月 25日(土) 13:30~15:00 |

いずれも会場は四日市市総合会館2階ボランティア活動室です。参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。

※『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

※『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

ボランティア活動をはじめたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！

四日市市社会福祉協議会ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2
TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp

